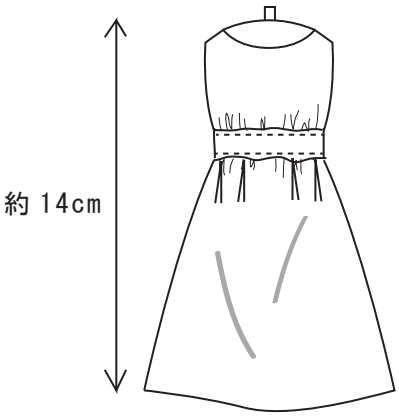
用意するもの

●表地　15cm
●見返し用裏地　10cm 以内
●ボディ用生地　10cm 以内

●ぶら下げ用リボン　５mm ほどの幅　×　３～４cm 程度
●手芸綿　適量



準備

●裁断パーツ４、合計裁断枚数６枚

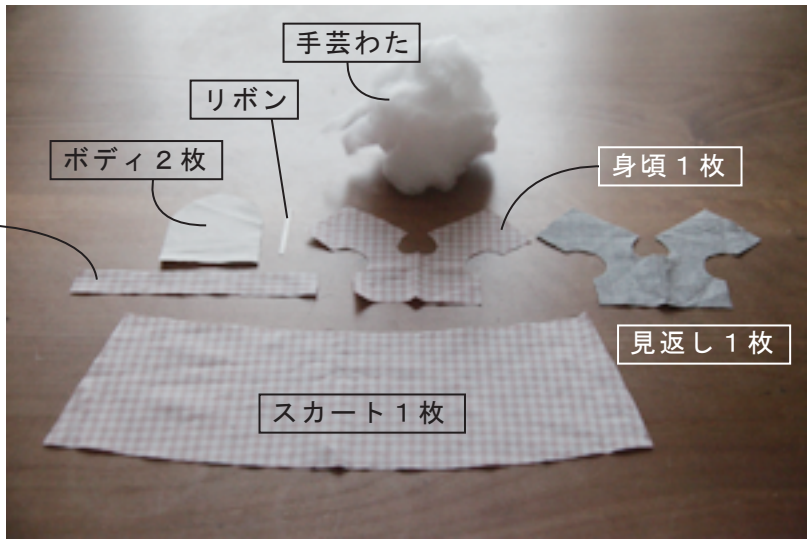
身頃　表地１枚
見返し　裏地１枚

スカート　表地１枚

ベルト　表地１枚

ボディ　別布２枚

準備



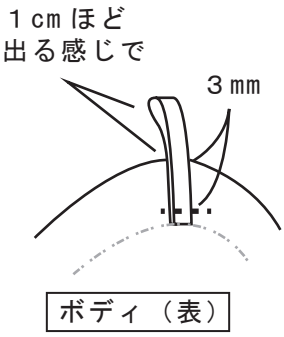
●最初にやること

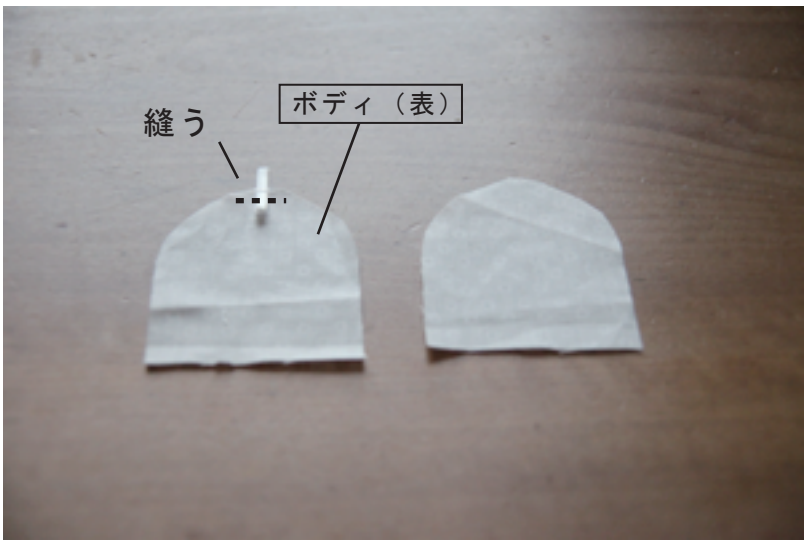
ミシンの縫い目を細かくしておいてください。

目安　⇒　19 針 / 3 cm

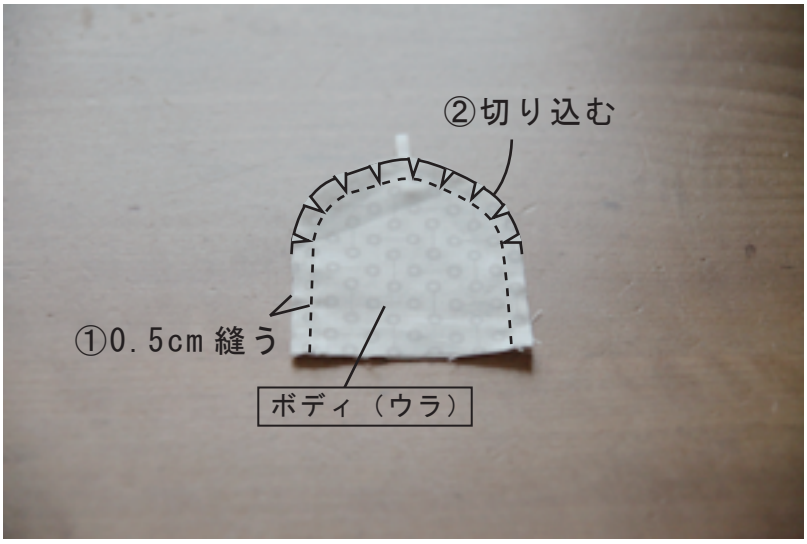
裁断します。

ボディ

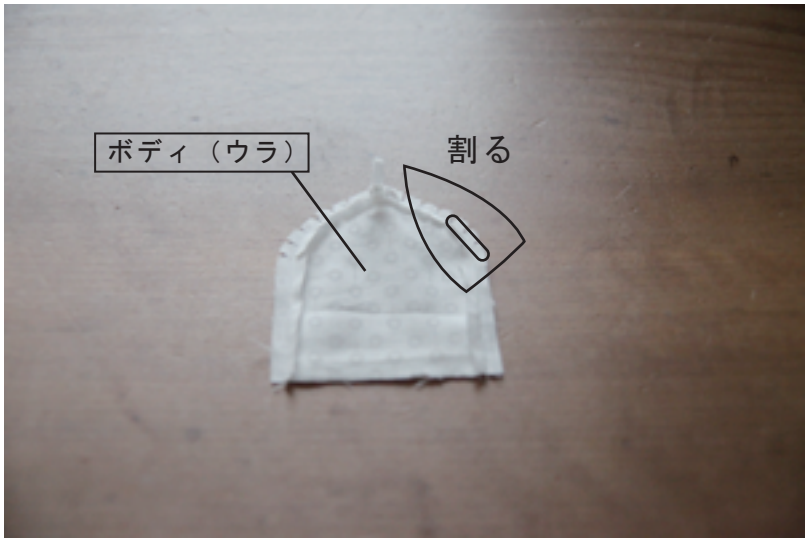




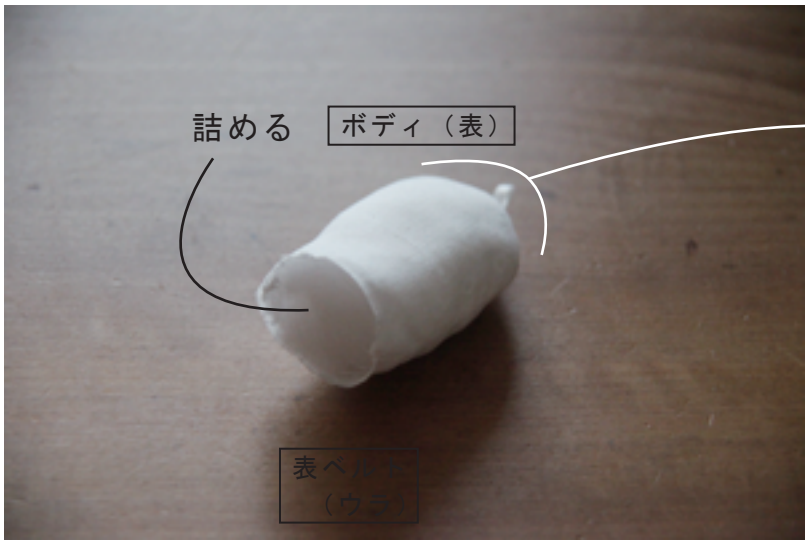
リボンを二つに折って、片方のボディのてっぺんに仮止めします。



２枚のボディを中表に合わせて、0.5cm で縫い合わせます。
カーブの部分はＶ字に切り込みます。

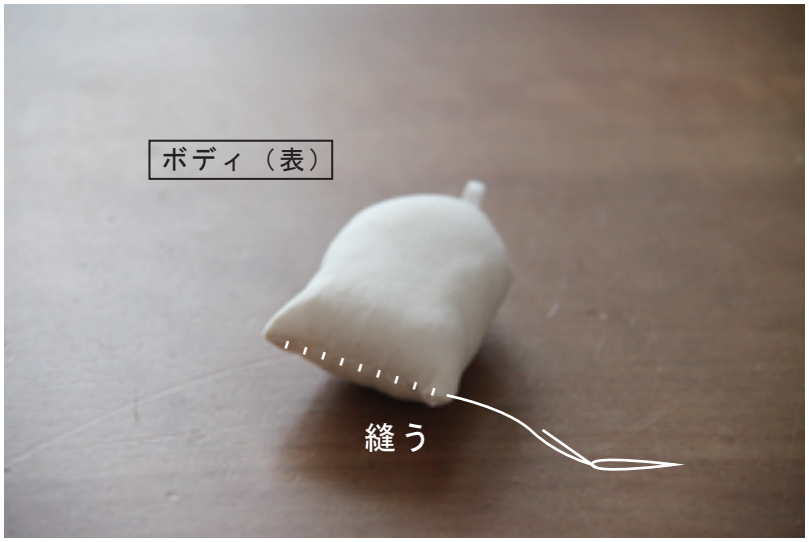


縫い代を割ります。写真のように、片面割りアイロンでＯＫ。



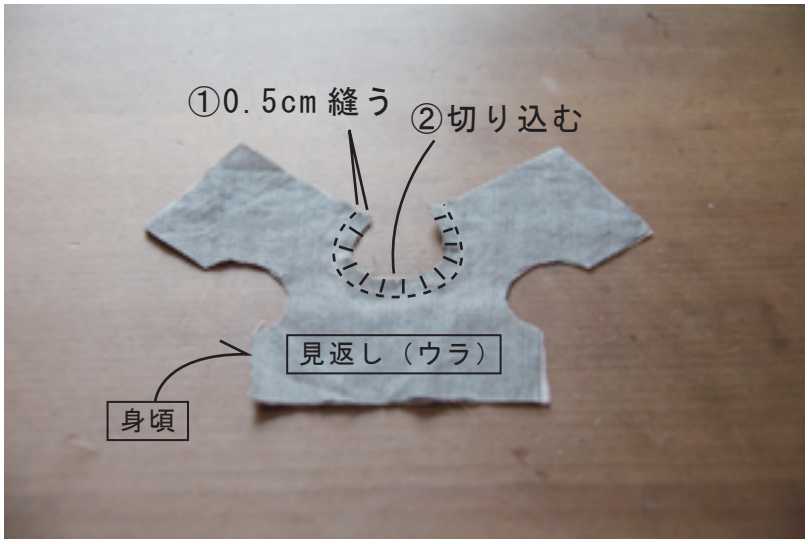
マイナスドライバーの
先などを使い、しわを
伸ばすようにして、
しっかりと丸みを
つけながら綿を詰める。

表に返して、しっかりとわたを詰めます。



返し口を手まつりして閉じます。

身頃

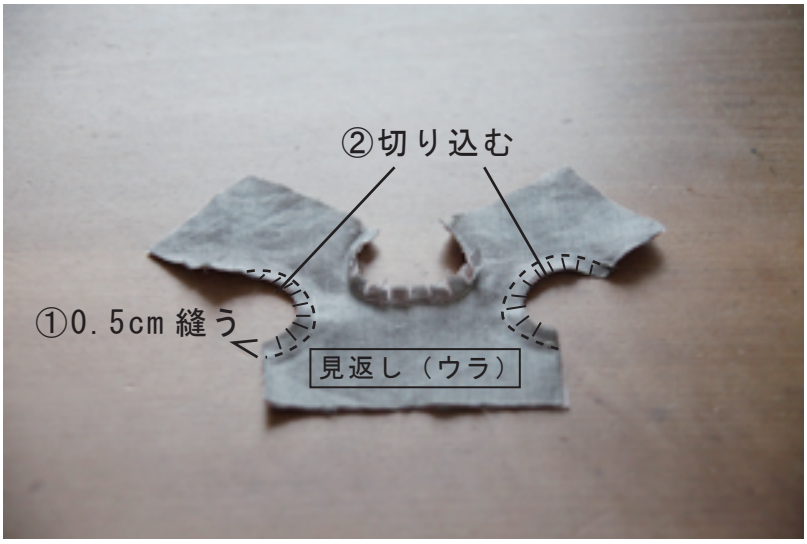


身頃と見返しを中表に合わせて、衿ぐりを 0.5cm で縫い合わせます。
縫い代に切り込みを入れます。

縫い代を片側にアイロンで倒します。

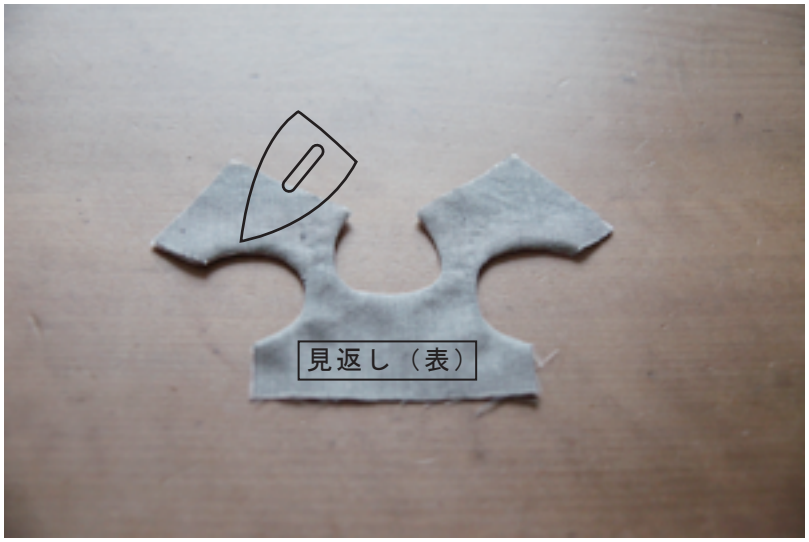
身頃と見返しは同じ形なので、裏側への控え分はありません。

表に返して整えます。このあと袖ぐりも同じように縫いますが、
衿ぐりと袖ぐりは同時に縫わないほうがきれいに仕上がります。



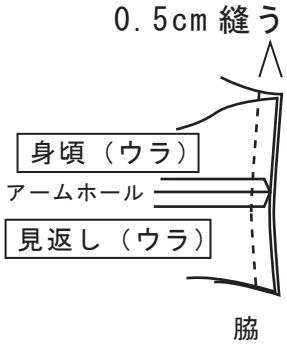
また裏側に返して、今度は袖ぐりを縫います。身頃と見返しを中表に合わせ0.5cm で縫い合わせます。縫い代に切り込みを入れます。

縫い代を片側に倒します。

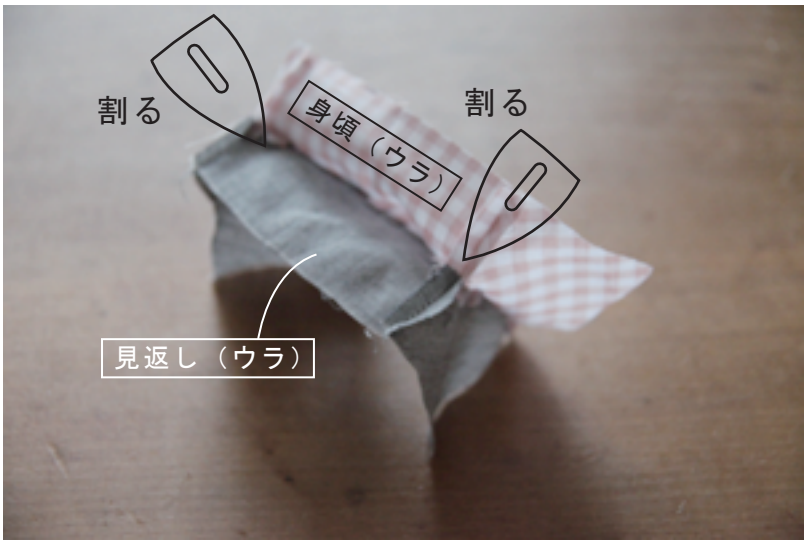


表に返してアイロンで整えます。

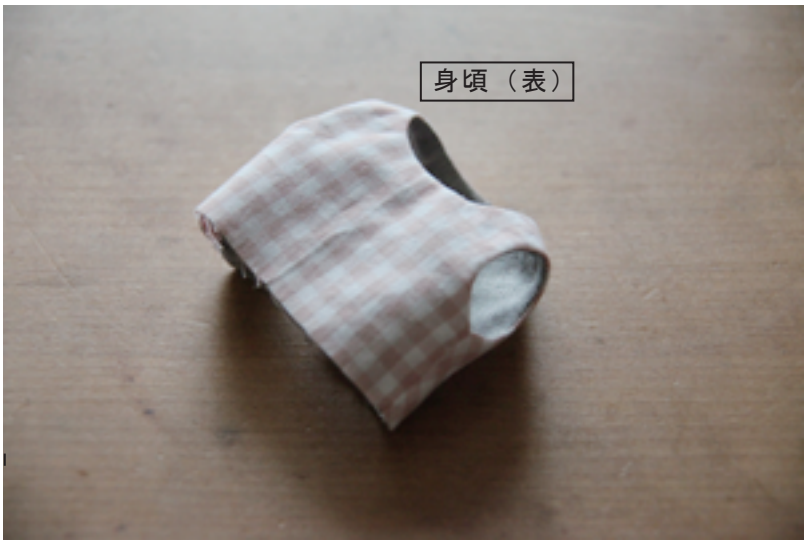
前身頃のウエストから手を入れ、
肩から後身頃を引っ張り出して表に返します。
（目打ちなどを使ってください）



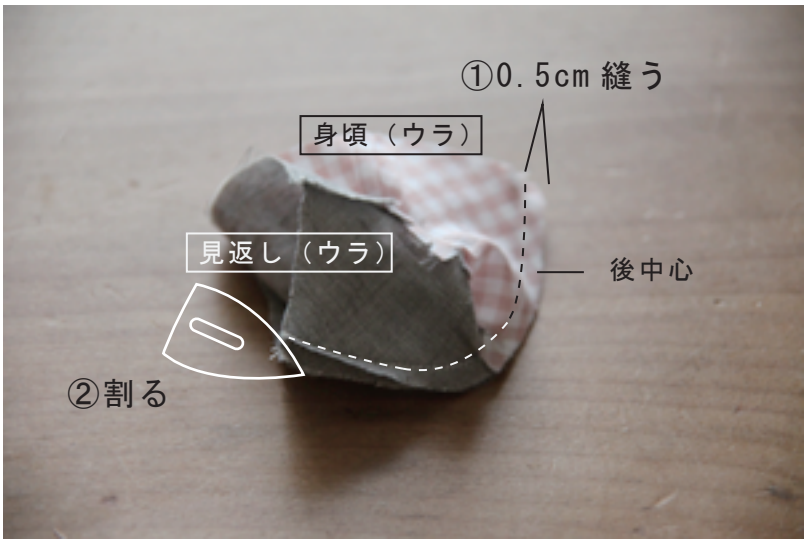
脇を縫います。前後の左脇同士を中表に合わせて、0.5cm で縫い合わせます。



左脇も同様に前後で縫い合わせて、縫い代は割ります。



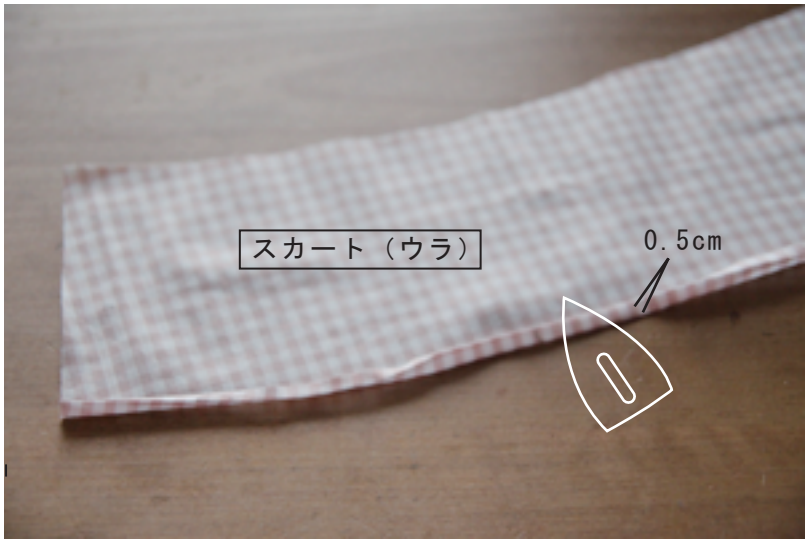
表に返して整えます。

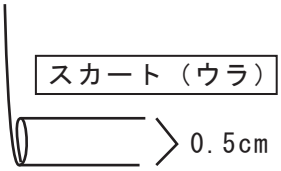


後中心も脇と同じように、左右身頃の後中心を中表に合わせ、0.5cm で
縫い合わせます。縫い合わせがバイアスなので縫い伸びに注意。縫い代は割ります。

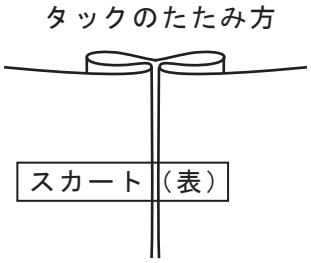
表に返すとこんな感じです。

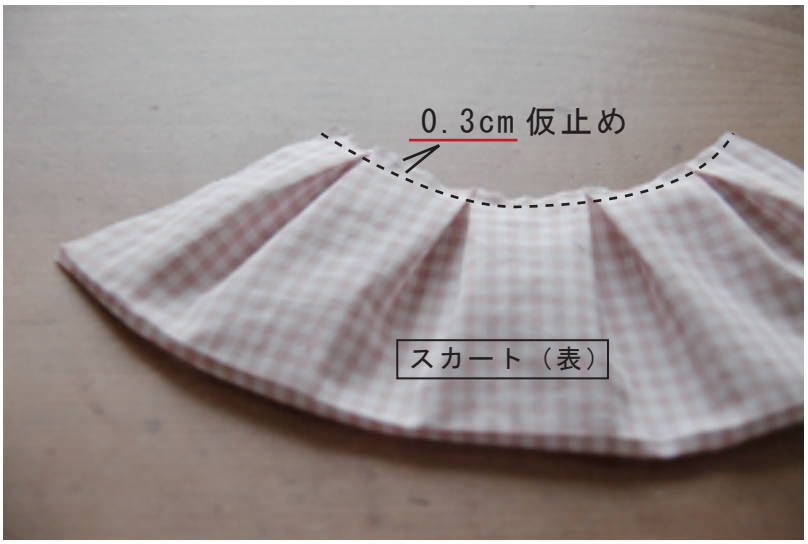
スカート



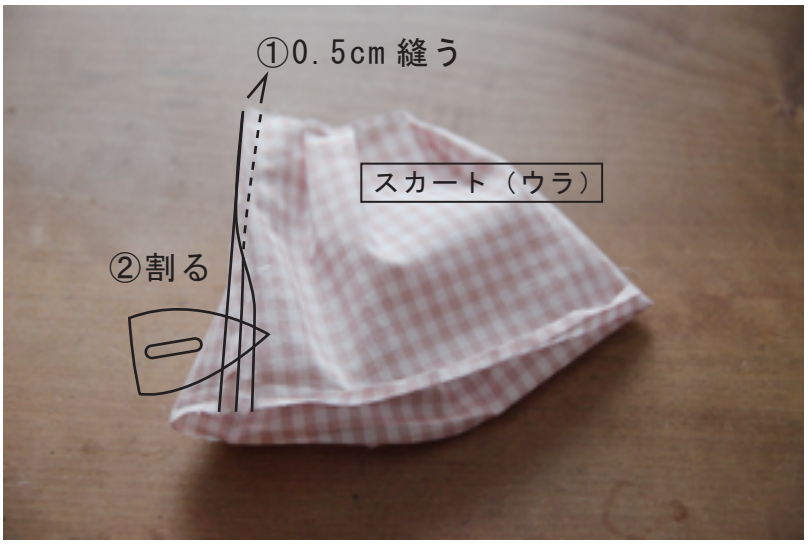


スカート裾をあらかじめ、アイロンで三つ巻きしておきます。



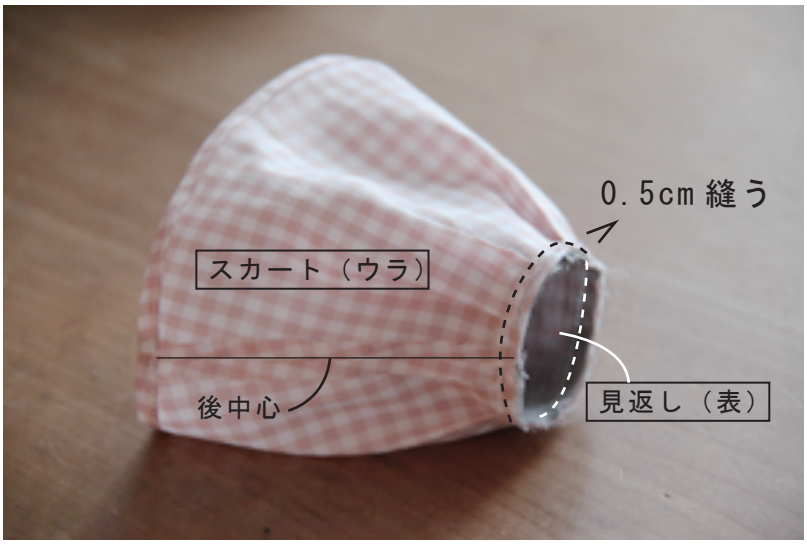


スカートはタックを寄せて、ウエストで仮止めしておきます。



スカートの後中心を中表に合わせて 0.5cm で縫います。
縫い代は割ります。

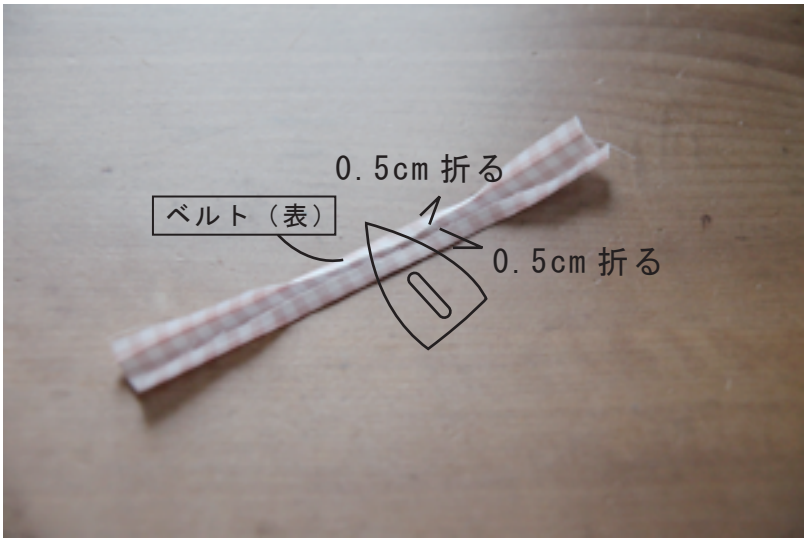
裾をできあがりに折り、ステッチ始末します。



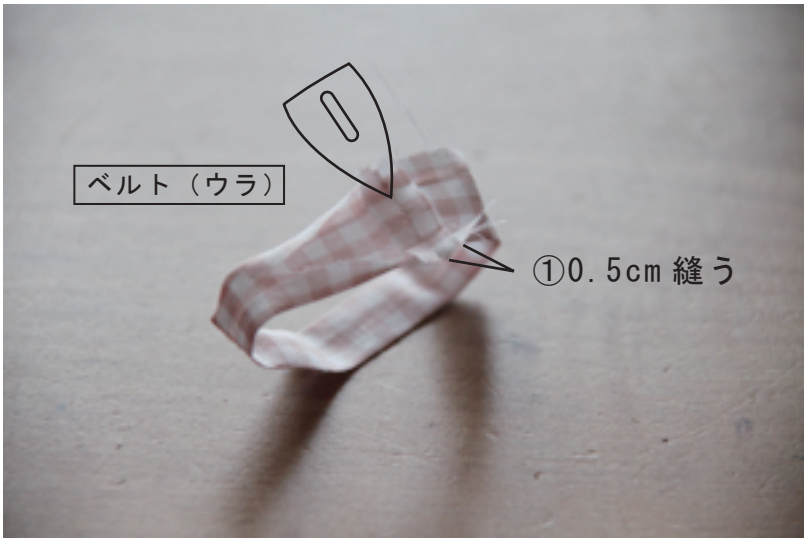
スカートと身頃を中表に合わせて、ウエストをぐるりと縫い合わせます。
スカートのはぎ目は、身頃の後中心と合うようにします。

ウエストの縫い代は割ります。

ベルト



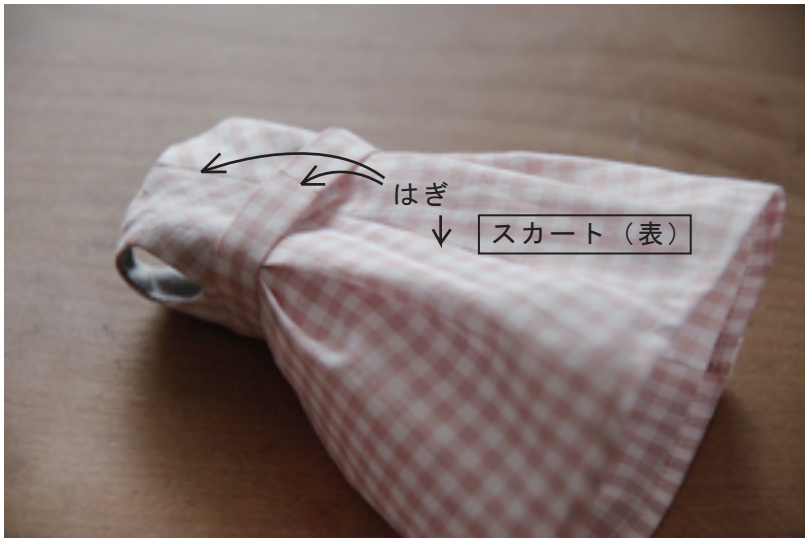
ベルトはできあがりに折っておきます。

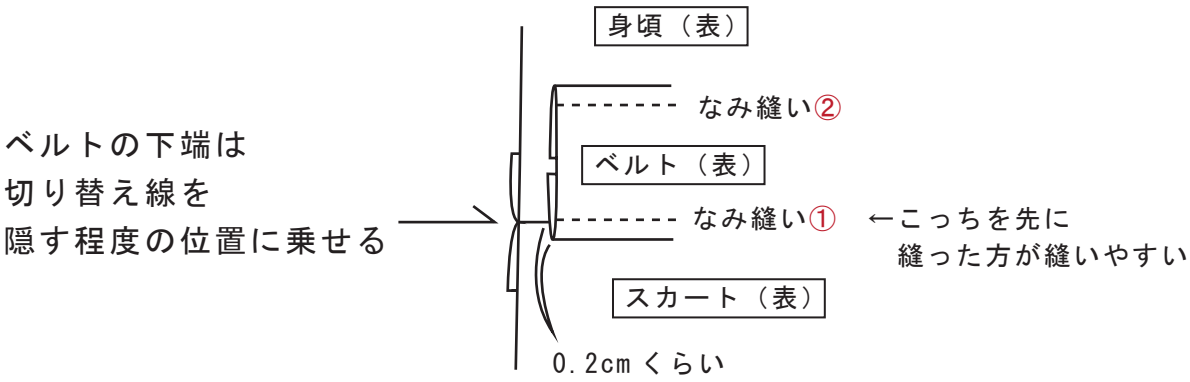


ベルトの両端を中表に合わせ、0.5cm で縫います。
縫い代は割ります。

このように整えます。

仕上げ



できあがったベルトに、ドレスを差し込みます。
接ぎ部分が一直線になるようにします。

ベルトの上下を、ドレスまで通して、ぐるっとなみ縫いしたあと、
ボディを差し込み、ギャザーを寄せ、縫いとめて、完成です。
ギャザーのよせ加減は、ボディに沿うように調整します。